

あなたのスイングを最大限、飛距離に変える『クロト RE18』デビュー

問い合わせ先: ジオテックゴルフコンポーネント TEL 0120-168-188

ジオテックゴルフコンポーネントは先頃、あなたのスイングを最大限、飛距離に変えると謳う『QUILLOT RE18 (クロットロイヤルエクセレンス)』シリーズを発売

した。ラインアップは、ドライバ、フェアウェイウッド、ユーティリティとなる。同シリーズは、インパクト時のエネルギー効率を向上させること



で、ルール適合ながら安定した速いボール初速を可能にするという。

ボール初速を高めるヘッドデザインはいくつかあるが、まず、最初に挙げられるが「ラウンドクラウン構造」と「パワーソール設計」。これがインパクト時のエネルギーを効率的にフェースからボールへ伝達し、フェース面の広い範囲でボール初速を向上するという。また、新設計の不均厚SP700チタン合金フェースの採用で、アマチュアに多いヒール打点でも高い反発力を維持するとか。

そして、ヘッドの慣性モーメントをあえて過度に拡大しないことで安定性と操作性を両立。プレーヤーのコースマネージメントの幅を広げているという。

さらに、最適な重心配分設計にもこだわった。

「過度な低重心ヘッドは、スピン量の抑制効果による飛距離性能と引き換えに、左右の曲がり幅を拡大してしまう場合があります。そこで本モデルでは、適度な高さの最適重心位置に設定し、飛びと安定性の両立を求めました。

ヒューマンテストの結果では、サイドスピンによる左右の曲がり

が従来と比較して、約20・5%軽減しています(ジオテックゴルフコンポーネント)

左右の曲がり幅が2割強軽減されるということは、林に入るボールがラフで止まる、ラフに入りそうなボールがフェアウェイに残る可能性もあり、スコアメイクに大きな影響も与えそうである。

上記の設計ポイントは、ドライバ、FW、UTに共通するものだが、ドライバにはヘッドホーゼル内部にウェイト装填可能なSWA(スイング・ウェイト・アジャスト)システムを搭載。最大3gまで装填できるので、スイングウェイトや重心距離の可変で振り心地や球筋の調整もできるとのこと。

『クロットロイヤルエクセレンス』は同社が今春最も力を入れるモデルということもあり、その出来栄に自信のほどが伺える。

発売日: 発売中
 価格: クロト RE18 SLEヘッド5万5080円(税込)、クロット RE18 α-SPEC(高反発仕様)ヘッド
 ※ゴールドバージョンも有5万9400円(税込)